

平成23年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市環境学習センター
所在地	四日市市本町9-8 本町プラザ4階
指定管理者	<p>名称 アクティオ株式会社</p> <p>代表者 代表取締役社長 植村敏明</p> <p>住所 東京都目黒区下目黒1-1-11 目黒東洋ビル4階</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p style="text-align: center;">環境部 環境保全課</p> <p>TEL : 059-354-8188</p> <p>E-mail : kankyouhozen@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

23年度は、東日本大震災が起きたことにより、防災、節電に対する市民の関心が高まり、節電講座として「グリーンカーテン事業」「節電キャラバン」を地区市民センター、環境学習センターやショッピングセンター等で実施し各回定員を上回る参加があった。

新しい試みとして、大学生から20代の若者を対象とした環境講座「環境のお仕事」を実施し、これまでに客層の薄かった年齢層の集客に努めた。また、本年は環境学習センター開館15周年の記念事業として、環境劇を行った。市内の子供たちを募集してオリジナルの劇を上演し、観た方も上演する子供たちも学習できる企画となった。

イベントへの参加、講座の増加、魅力ある独自企画と各方面に力を入れて運営を行ってきた結果、環境学習センターの入館者や自主事業・出前事業など利用者を増やすことができたことは高く評価できる。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成24年は四日市公害裁判判決から40年の節目の年であり、四日市公害の歴史についての写真展や語り部講座を充実させて、公害学習を推進すること。

また、東日本大震災後の節電対策や、地球温暖化など環境問題についての講座も、より一層充実させること。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

四日市市環境学習センターの設置目的に則り、市民が人と環境の関わりについて理解と認識を深め、環境に配慮した行動がとれるように学習の振興を図り、良好な環境の創造に資するため環境学習の拠点施設として、より一層効果の高い環境教育の推進を実施しています。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

指定管理制度を導入以前に比べて、主催事業の数・内容も充実し、事業参加者も増加しています。また、平成23年度は、新しい試みとして、大学生から20代の若者を対象とした環境講座「環境のお仕事」を実施し、これまでに客層の薄かった年齢層の集客に努めた。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

管理責任者（常勤1名）を配置し、施設の管理運営に支障がない人員体制をとっています。職員の資質の向上を図るため、研修を実施し、施設の管理運営に必要な知識の習得に努めています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用者数等の統計事務、執務日誌を作成しています。毎月の運営実績報告書を作成・提出しています。月に1回程度、市と連絡協議の会議を開催しています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

緊急時対応マニュアルを整備してスタッフへの周知徹底を図っています。犯罪を未然に防ぐため、「目配り」「気配り」「お声掛け」をスタッフ一人一人が実践しています。地震や台風等の災害時に備え防災マニュアルを作成し、緊急連絡網の作成・定期的な防災体制の確認を行っています。

社会性（地域等への貢献）

四日市市環境マネジメントシステム（YES）に協力し、省エネルギー、省資源及び廃棄物の減量等の環境への負荷低減に努めています。職員の健康管理についても、労働安全衛生法に規定されている労務管理や健康診断を実施しています。

事業収支

経済性

自主事業の増加に伴う経費の増大を、無駄削減の努力により賄っており、バランスのとれた事業収支となっています。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者の財務状況については、昨年と比べ流動負債を圧縮し増収増益を達成しています。財務指標についても負債比率、固定比率など改善しており、経営の健全化は担保され、企業の継続性に問題はないものと考えます。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成23年度

施設名	四日市市環境学習センター		所管課:環境保全課
所在地	四日市市本町9-8 本町プラザ4階		設置年月:平成8年8月1日
設置目的	市民が人と環境との関わりについて理解と認識を深め、環境に配慮した行動がとれるように学習の振興を図り、本市の良好な環境の創造に資するために環境学習の拠点施設として、より一層効果の高い環境教育の推進を目的とします。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市環境学習センター条例(平成8年条例第11号)		
施設の概要	敷地面積 (㎡)	683.06	
	延床面積 (㎡)	683.06	
設備の概要	4階占有部分 主要スペース		
	・環境学習室(定員72名)	92㎡	
	・図書コーナー、事務コーナー	99㎡	
	・環境情報コーナー	93㎡	
	・四日市公害資料室	90㎡	
	・環境実習室	69㎡	
		計443㎡	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に関する知識の普及及び意識の啓発に関する事業 ・環境に関する研修事業 ・環境に関する情報の収集及び提供事業 ・市民、環境保全団体等の交流及び活動支援事業 ・環境学習に関する調査研究 ・その他環境学習の推進に関する事業 		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	247日	247日	計画通り
開館時間	9:00~17:00	9:00~17:00	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ利用者数	8,300人	8,825人	525人

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	19,150,000	19,150,000	0
自主事業収入	100,000	166,450	66,450
収入計	19,250,000	19,316,450	66,450
人件費	11,168,400	11,428,858	260,458
管理費	1,734,025	1,634,362	△ 99,663
消耗品費	520,000	469,018	△ 50,982
燃料費	50,000	30,720	△ 19,280
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	20,000	24,146	4,146
通信運搬費	320,000	275,718	△ 44,282
広告料	0	0	0
手数料	0	0	0
保険料	0	0	0
委託料	494,025	518,700	24,675
賃借料	300,000	291,900	△ 8,100
その他	30,000	24,160	△ 5,840
事業費 (ソフト事業等)	4,037,575	3,984,392	△ 53,183
一般管理費	2,310,000	2,310,000	0
支出計	19,250,000	19,357,612	107,612
収支	0	△ 41,162	△ 41,162

平成23年度 四日市市環境学習センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	247	247	計画通り	計画外の閉館は無し	適
開館時間	1,976	1,976	計画通り	計画外の開館時間短縮は無し	適
事業開催	73	73	計画通り	計画外の非開催は無し	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
事業参加者実績	8,300	8,825	525	23年度は、東日本大震災が起きたことにより、防災、節電に対する市民の関心が高まり、節電講座として「グリーンカーテン事業」「節電キャラバン」を地区市民センター、環境学習センターやショッピングセンター等で実施し各回定員を上回る参加があった。 大学生から20代の若者を対象とした環境講座「環境のお仕事」を実施し、これまでに客層の薄かった年齢層の集客に努めた。	適

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	19,150,000	19,150,000	0	施設利用については、徴収していない。	適
自主事業収入	100,000	166,450	66,450		適
収入計	19,250,000	19,316,450	66,450		適
人件費	11,168,400	11,428,858	260,458	勤務体制は職員3人、計画どおりの配置となっていた。	適
管理費	1,734,025	1,634,362	△ 99,663		適
消耗品費	520,000	469,018	△ 50,982	消耗品費は、事業数の増加にも関わらず削減に努めた。	適
燃料費	50,000	30,720	△ 19,280		適
印刷製本費	0	0	0		適
光熱水費	0	0	0		適
修繕料	20,000	24,146	4,146		適
通信運搬費	320,000	275,718	△ 44,282		適
広告料	0	0	0		適
手数料	0	0	0	適	
保険料	0	0	0	事業について、職員でできることは職員で行い、ボランティア等関係者の協力で経費の削減に努めた。	適
委託料	494,025	518,700	24,675		適
賃借料	300,000	291,900	△ 8,100		適
その他	30,000	24,160	△ 5,840		適
事業費(ソフト事業等)	4,037,575	3,984,392	△ 53,183	適	
一般管理費	2,310,000	2,310,000	0	適	
支出計	19,250,000	19,357,612	107,612		適
収支	0	△ 41,162	△ 41,162		適

総合コメント
 事業参加者数、事業数とも増加しており、積極的な運営がなされている。
 また、ボランティア等関係者の協力も得て、職員ができることは職員で行い、経費の削減に努めていることは評価できる。

平成23年度 四日市市環境学習センター 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>事業参加者数が、さらに増加した。 今年度は東日本大震災が起きたことにより、防災、節電に対する市民の関心が高まり、節電講座として「グリーンカーテン事業」「節電キャラバン」を地区市民センター、環境学習センター、ショッピングセンター等で実施し各回定員を上回る参加があった。</p>	適
事業収支	収入	<p>施設利用料については、徴収していない。 今年度は材料費、バスツアー等の経費として166,450円を参加者から徴収した。</p>	適
	支出	<p>勤務体制は職員3人と計画どおりの配置となっていた。人件費の増については、事業数が見込みより増加していることが理由としてあげられる。 消耗品費についても、事業数が見込みより増加していることにより若干増加している。 通信運搬費は、郵送料等はなるべくまとめて送付するようしたり、会議やイベント開催時に手渡しするなどして削減に努めた。 事業については、職員でできることは自身で行い、また、ボランティア関係者の協力により、事業数が増えているにもかかわらず、経費節減を図って、事業開催経費を少なく抑えて実施できた。</p>	適

平成23年度 四日市市環境学習センター 業務の履行状況 チェックシート

区分	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	-	-	-	
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
		収支予算書・決算書は提出されたか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談（毎月）	十分に情報提供されている。	適	
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	-	-	-	
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適		
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	書面確認	契約書・仕様書通り	適		
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	-	-	-	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	-	-	-	
設備保守管理	点検・保守	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	-	-	-	
		点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	-	-	-	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	実施確認	契約書・仕様書通り	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	-	-	-	
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	-	-	-	
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	-	-	-	
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	-	-	-	
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	-	-	-	
	防災	マニュアルは作成されているか	-	-	-	
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	-	-	-	
	花壇管理	四季の植栽は適切か	-	-	-	
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	-	-	-	
		システム管理	更新・変更は常になされているか	-	-	-
		トラブルに対応したか	-	-	-	

総合コメント：
報告書、計画書、日誌、マニュアル等は、適正に作成、提出されている。

平成23年度 四日市市環境学習センター 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適合
<p>別紙：「平成23年度各種講座に関する事業実施実績について」のとおり 適正に実施されている</p>				

総合コメント：
 事業の数や内容も充実してきている。参加しやすい事業内容についてセンター内でも議論されており、事業参加者数の増加につながっている。今後、事業参加者の意見を聞きながら、より良い事業を展開していく必要がある。平成24年度は公害裁判判決から40年の節目の年であり、四日市公害の歴史についての写真展や講座には引き続き力を入れていくこと。

平成23年度各種講座に関する事業実施実績について

1. 自主事業

①環境リーダー養成講座（指定事業）

運営をロハスネット（株）へ委託しました。

今年度から、講座を公開講座とし一般の方でも関心のある講座を受講できるようにしました。市内の団体の協力を得て、体験学習を重視した講座を行いました。

	修了生
基礎編	14
応用編	7
スキルアップ編	12

基礎編

5/14（土）	オリエンテーション 四日市のごみの現状	23
6/4（土）	四日市の地下水流動 四日市の水道水	20
7/2（土）	四日市の環境対策 四日市公害 モンゴルの環境と大気汚染	34

応用編

10/1（土）	獣類による農作物被害 インタープリター	22
10/29（土）	竹の資源化、利用法 事例紹介 竹鶏物語	25
11/12（土）	視察研修（9/3が台風のため延期） エス・エヌ・ケー・テクノ、諸岡建設、シデコブシ自 生地	24
11/19（土）	伊勢湾の環境 事例発表 リーダー修了生	21

教員編

8/4（木）	水生生物調査～川の生きもの調査～	18
8/11（土）	視察研修 朝日金属、霞共同事業	44

スキルアップ編

12/3（土）	科学物質による室内空気汚染 現代社会の環境と花粉症	25
1/14（土）	視察研修 メガソーラーたけとよ、中部国際空港セントレア	42
2/18（土）	コーヒーと環境のお話 プログラム実践 貿易ゲーム	35

②自然観察会（指定事業）

身近な自然に対する関心を深め、自然に親しむことを目的に、市民を対象にして年10回実施しました。運営は、四日市自然保護推進委員会へ委託しました。

参加者は、428名でした。

4/17 (日)	春の里山観察	30
5/8 (日)	初夏の里山観察	50
6/12 (日)	御池沼沢植物群落の観察	47
7/17 (日)	川の生き物観察	140
8/28 (日)	干潟の生き物観察	40
9/3 (土)	秋の虫声と星空	中止
10/9 (日)	秋の里山観察	38
11/20 (日)	ドングリ観察	20
1/15 (日)	バードウォッチング	30
2/19 (日)	早春の里山観察	33

③ e c o コロンブス号 (企画変更)

市民の環境学習意欲や環境保全意識を高めることを目的に、年3回実施しました。

7/26 (火)	四日市水の旅	38
10/28 (金)	大人のための環境学習バスツアー	33
11/26 (土)	山と海のつながりを学ぶ	31

④ 身近な自然調べ (指定事業)

小学生が身近な生き物に目を向けることにより、自然とのふれ合いを楽しむとともに自然への関心を深めてもらうため、年10回開催しました。

前年度同様に、低学年向けの「自然ふれあいコース」と高学年向けの「いきものミステリーコース」を実施しました。参加者数は、前年を上回り487名でした。

自然ふれあいコース

4/10 (土)	山菜クッキング	69
8/6 (土)	夜の昆虫王国	66
9/10 (土)	カニ・カイパラダイス	30
12/10 (土)	冬のげいじゅつ家	26
1/28 (土)	ホネから学ぶ生きものミステリー	35

いきものミステリーコース

5/7 (土)	プランクトンの世界	54
6/25 (土)	食虫植物のナゾをさぐれ!	57
7/23 (土)	川の生きもの調査隊!	54
10/8 (土)	薬になる植物たち	51
2/25 (土)	冬の里山の生きものたち	45

⑤こどもエコゼミS（企画変更 自由研究個別相談室）

夏休みの小中学生を対象とした環境学習支援として、科学に特化した2講座を実施しました。

7/30（土）	サイエンス広場	45
8/17（水）	風力発電機を作ろう	22

⑥こどもエコゼミ（企画事業）

小中学生向けの環境学習支援として実施しました。

7/22（金）	四日市公害	24
8/9（火）	ソーラーカーを作ろう	30
8/20（土）	ミニログハウス作り	108
8/23（火）	植物スケッチ	19
12/17（土）	子どもエコパーティー	52

⑦エコまつり（企画事業）

企業、団体および行政などが協働・連携し、ワークショップを中心に、市民が身近にあるものから環境について楽しみながら体感できる学習の機会として年1回実施しました。雨天のため新丁ひろば会場は中止になりました。

6/11（土）	エコまつり	550
---------	-------	-----

⑧エコ工作（企画事業）

お正月飾りは、応募が多いので、午前の部、午後の部と2講座実施しました。

7/16（土）	ビーチコーミング	34
12/27（火）	お正月飾り	64
3/15（木）	布ぞうり	32

⑨環境セミナー（企画事業）

市民を対象に7回実施しました。節電対策として、節電キャラバンを実施しました。

4/23（土）	水生生物指導員スキルアップ講座	15
5/27（金）	ホタルの観察会	26
6/18（土）	雨水利用のすすめ	32
7/19（火）	節電キャラバン イオン四日市北店	25
7/20（水）	節電キャラバン 市民交流センター	中止
10/22（土）	ネイチャースケッチ	5
3/10（土）	環境のお仕事	36

⑩企業等連携事業（独自新規事業）

東邦ガス（株）の協力を得て、料理を楽しみながら、日常の行動から環境に配慮する意識を持っていただくため実施しました。

8/25 (木)	中高生エコ・クッキング	14
9/17 (土)	おじいちゃんおばあちゃんとエコ・クッキング	22
12/20 (火)	クリスマス・エコ・クッキング	18
1/21 (土)	エコライフバスツアー	29
2/4 (土)	バレンタイン エコ・クッキング	21

WDBエウレカ(株)の協力を得て、小学生を対象とした環境科学教室を実施しました。

11/12 (土)	サイエンス教室	50
12/11 (日)	サイエンス教室(環境シンポジウム)	80
3/24 (土)	サイエンス教室	52

⑪グリーンカーテン事業(独自新規事業)

四日市市環境フォーラムと共催で、地球温暖化防止およびCO²削減意識の普及啓発を目的として、温暖化防止講座とゴーヤ苗の配布を実施しました。

5/21 (土)	三重地区市民センター	48
5/23 (月)	桜地区市民センター	46
5/24 (火)	四郷地区市民センター	75
5/25 (水)	県地区市民センター	42
5/28 (土)	下野地区市民センター	38

⑫四日市公害に関する環境学習事業(独自新規事業)

教職員研修「公害学習講座」及び「公害解説ボランティア養成講座」を開催し、人材養成を図りました。

7/28	四日市公害 教員編	49
11/5	四日市公害解説ボランティア養成講座	27
1/5	四日市公害 教員編	40
7/19~8/31	四日市公害写真展	—

⑬環境劇(独自新規事業)

センター開館15周年記念事業として、市内の子どもたちを募集してオリジナルの劇を上演し、観た方も上演する子どもたちも学習できる新しい企画となりました。

9/17 (土)	練習1	33
9/25 (日)	練習2	28
10/15 (土)	練習3	40
10/16 (日)	発表 フリーマーケット会場	140
12/10 (土)	練習4	31
12/11 (日)	発表 環境シンポジウム会場	100

⑭出展事業（独自新規事業）

広く市民にセンターを知っていただくため、出展事業を行いました。竹工作や貝がら工作などを行い、2, 580名の方が参加されました。

4/2（土）	エキサイトバザール	630
4/3（日）		
4/30（土）	春のエコフェア	300
5/1（日）	春のエコフェア	150
5/15（日）	こどもまつり	800
7/24（日）	夏のエコフェア	600
12/11（日）	環境シンポジウム	100

2. 環境学習支援事業について

①出前講座 水生生物調査

水生生物を調べることによって河川の水質判定を行うとともに、自然環境保護活動の普及・啓発をはかるため、水生生物調査指導員の協力を得て、水生生物調査を実施しました。

5/6	中部西小学校	75
6/16	八郷小学校	99
6/24	富田小学校	123
7/35	川島地区	35
8/6	内部地区	40
9/13	三重小学校	75
9/15	桜小学校	87

②出前講座 エコ工作

各地区からの要請を受けて、夏休みの工作を中心に、竹工作などの指導を行いました。

5/28	楠北幼稚園	115
7/6	海蔵保育園 竹工作	59
7/21	水沢地区 竹風鈴	27
7/21	虹の会 フォトフレーム	48
7/27	八郷地区 竹風鈴	28
7/28	桜地区 竹風鈴	35
7/29	水沢地区 フォトフレーム	23
7/29	小山田地区 ミニログハウス	23
8/5	八郷地区 貝がら風鈴	34
8/10	ヤサニシリボン フォトフレーム	16
8/16	常磐地区子ども人権文化育成協議会 貝がら風鈴	24

8/24	八郷学童保育所 貝がら工作	28
12/6	桜地区 紙すき講座	9
12/21	小山田地区 紙すき講座	13
12/22	三重地区 しめ縄作り	29
2/25	中部地区 木の実のフォトフレーム、アクリルたわし	120
3/27	前田町 アクリルたわし	29

③四日市公害等環境学習支援

教育委員会編集の環境学習冊子「環境学習（四日市公害・生物多様性）事例・教材集（小学生版）」に資料提供など、発行に協力をしました。

小・中学校・大学や各地区からの依頼を受けて、環境に関する学習や公害学習を行いました。

四日市公害学習支援

5/31	中部西小学校	79
6/1	タイ視察	4
6/23	塩浜小学校	36
7/16	横浜公文国際学園	43
7/17	三重大	53
8/1	I C E T T	25
9/6	明星大学	17
9/14	立命館	26
10/13	伊賀市立府中小学校	40
10/27	伊賀市立友生小学校	102
10/31	同志社大学国際学院初等科	54
11/1	いなべ市立治田小学校	43
11/1	四日市農芸高等学校	84
11/16	常磐西小学校	126
11/17	内部小学校	115
11/24	草津市立常盤小学校	36
1/13	保々小学校	98
1/14	三重短期大学	4
1/31	I C E T T	6
2/3	大矢知興譲小学校	120
2/9	常磐小学校	120
2/16	楠小学校	120
2/24	桜美林大学	7

その他の環境学習支援

8/9	諏訪商店街振興組合 ソーラーカー	20
8/10	四郷地区 水質調査	29
10/15	四郷地区 ダンボールコンポスト	27
10/15	日永地区社会福祉協議会女性部 ダンボールコンポスト	32
10/28	松阪市立東黒部小学校 環境・公害学習	33
11/11	日永地区社会福祉協議会女性部 ダンボールコンポストアフターフォロー講座	17
11/15	山手中学校 環境学習	18
11/18	四郷地区 ダンボールコンポストアフターフォロー講座	17

3. こどもエコクラブ支援事業

市内の17クラブのメンバー14,812人、サポーター98人の方にご登録いただきました。四日市事務局として、登録事務や、全国事務局からの配布物の送付作業などを行いました。活動報告として、2団体から壁新聞が提出されました。

4. 情報提供事業に関して

環境活動の活性化を図るための情報拠点として、ホームページの運用や情報発信を行いました。

①環境冊子「よっかいち自然ガイド」の発行

四日市自然保護推進委員会の協力を得て、市内の自然をまとめた小冊子を2,000部作成し、市民に配布しました。

②ホームページの開設・更新

ホームページアドレス：<http://www.eco-yokkaichi.com> を開設し、ブログ「えこばん」でこまめにイベント情報や報告を行っています。

③環境情報誌の発行

- ・年1回、環境情報誌「えこピース」を2500部発行しました。
- ・イベント案内を中心とした「えこっばニュース」を月1回発行し、来館者などに配布し、各地区市民センターなど30か所に配架しています。

④「広報よっかいち」での参加者募集掲載、CTYの「ニュースエリア便」「ちゃんねるよっかいち」等の出演、エフエムよっかいちでの告知、記者発表を行い新聞社等のマスコミへのアプローチを行いました。また、一部の講座では、単独のチラシやティッシュ広告を作成し配布しました。

5. 館内運営・整備事業について

①施設案内パンフレットのデザインを一新して、4,000部作成しました。

②環境学習用パソコンの内容を整備し、メニュー画面を作成するなど使いやすくしました。これにより、メンテナンスの手間が軽減され、保守料のコスト削減につながりました。

③図書・ビデオの貸し出し業務を充実させるため、図書96冊、映像資料4本を追加しました。

④来館者を楽しんでいただけるようにお楽しみコーナーを企画しました。

- ・夏休み企画「チリメンモンスターを探せ！」
- ・新春企画「自然で福笑い」
- ⑤ネイチャースケッチ講座の作品展を行いました。
- ⑥CO2ダイエット作戦としてみどりのカーテンの推進を図るため、NPO法人FOR
EST JAPANの協力により来館者にゴーヤ苗の無料配布を行いました。

6. 四日市公害資料室の管理運営に関して

- ①公害資料室のパンフレット2,000部を増刷しました。
- ②来館者、視察者の求めにより、資料室の説明を行いました。
- ③四日市再生「公害市民塾」の協力を得て、写真展を行いました。

平成23年度 四日市市環境学習センター 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適合
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者 面談	毎月1回打合せ会を開催している	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	特別なことがあれば記録し、保管している	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	-	-	-
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	-	-	-
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	-	-	-
	修理	修繕工事は適切であったか	-	-	-
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	-	-	-
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	-	-	-
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	-	-	-
	修理	修繕工事は適切であったか	-	-	-
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認	年1回備品の確認を実施し、異常があれば対応している	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	不具合が発生しだい報告を行っている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告するよう連絡体制をとっている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	-	-	-
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	-	-	-
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	-	-	-
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	-	-	-
	修理	修繕工事は適切であったか	-	-	-

総合コメント：
 備品等は、全て良好に維持管理されている。
 年1回は、備品リストと実際の備品状況を現地で確認を行っており、現地確認でも問題はない。
 毎月1回の面談の中でも、備品について随時報告があり、適正に管理されている。

平成23年度 四日市市環境学習センター サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	-	-	-
		許可証は速やかに発行されたか	-	-	-
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市の広報やホームページに適切な時期に掲載している	適
		ホームページは見易いか	実地確認	写真やイラストを積極的に活用している。ブログも活用している	適
	受付・応対 業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	エレベーターを降りるとすぐ入口からの挨拶がある	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	利用者の立場にたってやさしく指導している	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	朝礼時に名札を確認している	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	書面確認	アンケートを実施し、次に活かしている	適	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	-	-	-
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	-	-	-
	清掃業務	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	-	-	-
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	-	-	-
	警備業務	避難経路には障害物がないか	-	-	-
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	-	-	-
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	-	-	-
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	-	-	-
		草刈りや除草はされているか	-	-	-
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	-	-	-
廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	分類種別ごとにゴミ箱を設置	適	
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	整理整頓されている	適	

総合コメント：
 行事開催案内は、こまめに更新されている。受付・応対については、挨拶が徹底されており、接客態度はよい。開催事業は、わかりやすく誰もが参加しやすい内容のものである。センター内も明るい雰囲気、イラストや写真を配置し、わかりやすく配慮されている。
 サービスの質は良好である。